



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社神奈川県支部 平成26年度事業計画

日本赤十字社神奈川県支部の各事業につきましては、県民、関係者の皆さまの温かいご理解とご協力のもとに推進することができ、心から感謝申し上げます。

東日本大震災から3年が経過し、日本赤十字社は復興支援をはじめ、地域のニーズに即した活動を展開しているところです。その中で当支部では、東日本大震災の経験を生かして赤十字のミッションを改めて見つめ直し、社会においてより効果的な事業推進を目的とした「中期事業計画～県民900万人総赤十字」を昨年度から実施しています。

「中期事業計画」では、赤十字の理解者・協力者の拡大のため、事業強化に向けた調査と分析を行い、災害救護体制

の充実強化や健康安全思想のより効果的な普及を図ります。平成26年度は3カ年計画である「中期事業計画」の2年目にあたり、初年度の取り組みを検証しつつ、達成目標に向けて、より具体的な事業を構築してまいります。

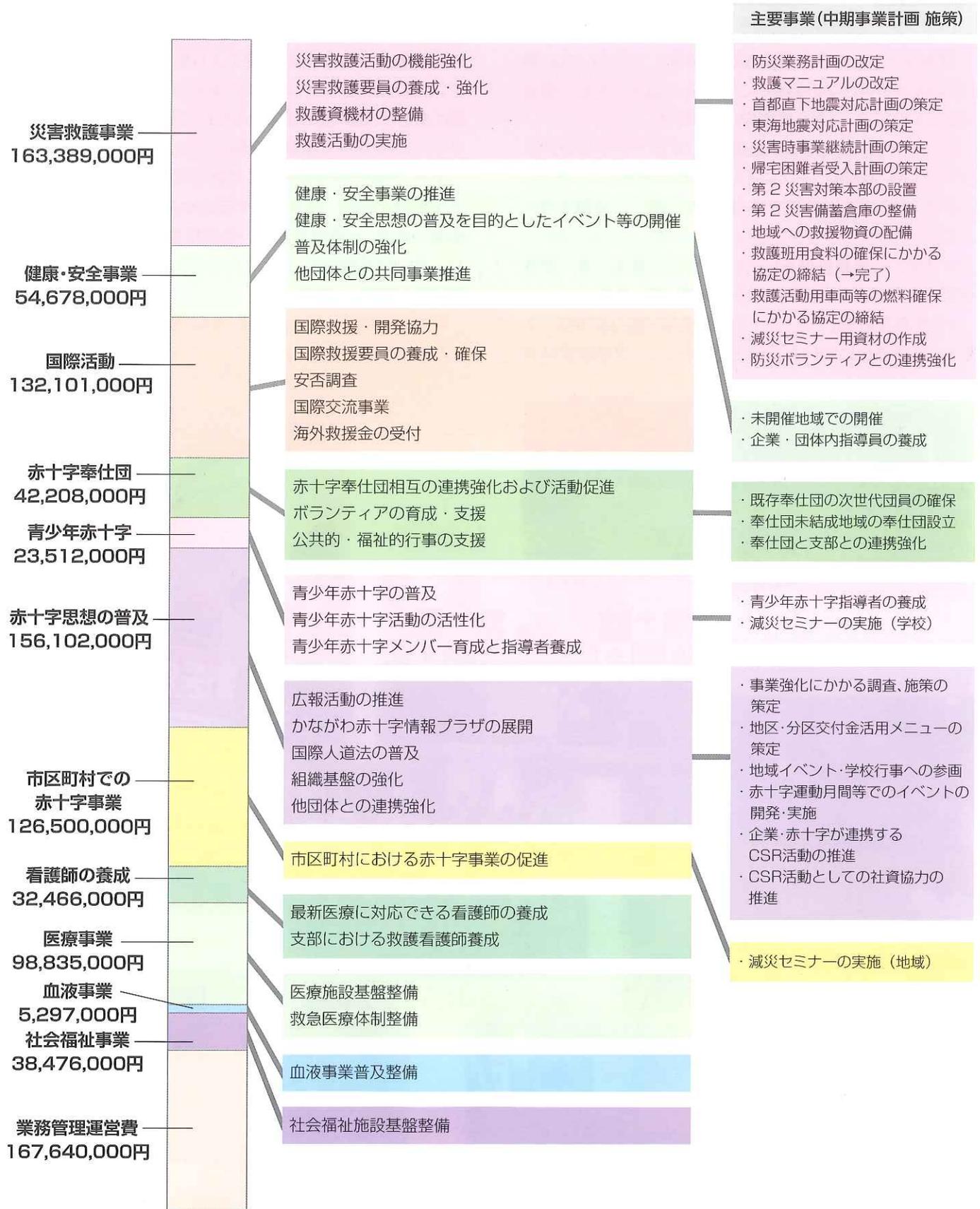
また、地域の中核病院として質の高い医療を提供する赤十字病院の運営、血液製剤の安定供給確保を進める血液事業の推進、視覚障害者への情報提供施設である県ライトセンターの運営強化など、これまで以上に充実させるべく取り組んでまいります。

平成26年度も、皆さまの温かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成26年度事業計画(予算)が承認されました

3月7日、当支部において評議員会を開催し、支部一般会計、医療施設特別会計、社会福祉施設特別会計の平成26年度予算の審議が行われ、全ての議案が全会一致で承認されました。当支部の平成26年度一般会計内容は、次のとおりです。



※医療施設ならびに社会福祉施設は、施設ごとの特別会計になっており、この予算には含まれません。